

# ☆4月度月間カリキュラム☆

〈ねらい〉

- ・毎日元気に登園する
- ・活動一つひとつを楽しむ
- ・先生やお友達と仲良く遊ぶ

領域	活動	準備物	内容について
健康	◎基本的な生活習慣を身につける ・排泄 ・給食/お弁当(25日～) ◎体育遊び ♪動物さん体操 ・ならびっこ①(27日)	・ハンカチ ・給食/お弁当セット ・ナフキン ・ウエットティッシュ ・おはしセット ・水筒	・定期的な排泄の習慣を身に付ける。 ・トイレに行きたい(小・大便)際に、自分で担任に伝えるよう言葉掛ける ・排泄後は石鹸で手を洗い、備え付けのティッシュで手を拭く。 ・食事の仕方を理解し、お行儀良く食べる。 ・食前・食後の挨拶をし、感謝の気持ちで食べる。 ・偏食せず、苦手な食材も食べたことを認め完食目指して食べる ・みんなで同じものを食べ、食事することの楽しさを感じる ・バランスの良い食事を取り健康的な食生活を知る ・体操を通して、めいいっぱい身体を動かす ・今までの内容を思い出し、楽しんで取り組む ・良い見本・悪い見本を見せて、イメージが持てるよう仕向ける ・戸惑う子どもへは個人指導を行う ・怪我・事故の無いように十分注意する ・汗を掻いたらハンカチで拭き着替えるなど清潔に快適に過ごせるようにする

領域	活動	準備物	内容について
環境	◎月日調べ ◎施設めぐり(22日) ◎昭和の日を知る ◎家庭訪問(26日～)	・日めくりカレンダー ・素話	・月日調べを通して、日にちと曜日の概念を知る ・トイレやロッカーの位置を覚える ・物の名称を知り、覚える ・施設内をめぐり場所やマナー、ルールを知る ・約束の確認を十分行い、楽しく参加出来るよう導く ・日本の祝日を知り、興味関心を持つ ・家庭の地理的位置を把握する。 ・家庭での過ごし方、様子を把握する ・保護者の疑問に答え、学級経営・指導方針を説明する

領域	活動	準備物	内容について
人間関係	◎登園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帽子・スモック</li> <li>・水筒</li> <li>・健康チェックシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任や友だちとコミュニケーションを図り楽しく過ごす</li> <li>・担任は視診を行い一人ひとりの体調を把握しておく</li> </ul>
	◎室内遊び		<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な玩具に触れ、友だちと玩具や遊びを共有する</li> <li>・喧嘩の際はきちんと話し合い、仲直りをする</li> <li>・遊ぶ際の約束を守って遊ぶ</li> </ul>
	◎戸外遊び		<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外で思い切り体を動かし、楽しく遊ぶ</li> <li>・友だちを誘い出し一緒に遊ぶ</li> <li>・怪我のないよう安全に配慮する</li> <li>・遊ぶ際の約束を守って遊ぶ</li> </ul>
	◎入園式(18日) ・開式の言葉 ・ご挨拶 ・職員紹介 ・来賓紹介 ♪チューリップ ・ペープサート (幼稚園が始まるよ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイク</li> <li>・音響</li> <li>・ピアノ</li> <li>・式次第</li> <li>・ピアノ</li> <li>・ペープサート</li> <li>・コサージュ</li> <li>・紅白まんじゅう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園を子どもたちと喜び、幼稚園生活が楽しく期待が持てるようにする</li> <li>・式中はお行儀よく参加できるよう約束を伝える</li> <li>・お歌は可愛らしくふりをつけて歌う</li> <li>・楽しい雰囲気で行えるよう配慮する</li> <li>・ペープサートは幼稚園の楽しみに繋げられるよう仕向ける</li> </ul>
	◎進級始業式(19日)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・進級したことに喜びを持つ</li> <li>・新学期の始まりを知らせる</li> <li>・1学期の行事を伝え、楽しみにつながるよう声掛けをする</li> <li>・新しいクラス、先生やお友達に慣れ、親しみを持つ</li> <li>・新しいお友達を温かく迎える気持ちを持つ</li> </ul>
	◎自己紹介(20日) ・名前、誕生日、年齢 好きな〇〇を発表する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・椅子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生やお友達の名前を覚え興味関心を持つ</li> <li>・大きな声で元気よく自身を持って発表する</li> <li>・恥ずかしがる子どもには側に付き、助言を与える</li> </ul>
◎4月生まれ誕生会(30日) ・誕生児発表 ・誕生児インタビュー ・お歌、言葉のプレゼント ・先生からのプレゼント (司会:    出し物:    )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアノ</li> <li>・誕生メダル</li> <li>・椅子</li> <li>・ヤクルト</li> <li>・カメラ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いた雰囲気の中で楽しく参加する</li> <li>・誕生児は自身を持って発表できるよう声掛けをする</li> <li>・お祝いの気持ちで参加できる雰囲気作りに留意する</li> <li>・1つ大きくなることへの理解を深め、成長をともに喜ぶ</li> </ul>	

領域	活動	準備物	内容について
環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎月日調べ</li> <li>◎施設めぐり(22日)</li> <li>◎昭和の日を知る</li> <li>◎家庭訪問(26日～)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日めくりカレンダー</li> <li>・素話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月日調べを通して、日にちと曜日の概念を知る</li> <li>・トイレやロッカーの位置を覚える</li> <li>・物の名称を知り、覚える</li> <li>・施設内をめぐり場所やマナー、ルールを知る</li> <li>・約束の確認を十分行い、楽しく参加出来るよう導く</li> <li>・日本の祝日を知り、興味関心を持つ</li> <li>・家庭の地理的位置を把握する。</li> <li>・家庭での過ごし方、様子を把握する</li> <li>・保護者の疑問に答え、学級経営・指導方針を説明する</li> </ul>

領域	活動	準備物	内容について
言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎挨拶をする</li> <li>◎絵本</li> <li>◎月刊絵本(26日、27日)</li> <li>・シール/お話/せいかつ</li> <li>・写真/うた/おたのしみ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本</li> <li>・月刊絵本</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間に合わせた挨拶を身につける</li> <li>・名前を呼ばれたら、返事が出来るよう身につける</li> <li>・手遊びをし、子供の興味を引き付ける</li> <li>・静かに聴ける雰囲気をつくる</li> <li>・季節が感じ取れるよう仕向ける</li> <li>・次の展開が期待できるよう配慮しながら読み進める</li> <li>・振り返りを行い、記憶力を養う</li> <li>・絵本を通して「おはなし・環境・生活・文字・数」など楽しみながら触れ合う</li> <li>・季節の行事や日常生活について知る</li> <li>・文字や物事に興味関心を持ち、関わる子どもの力を育む</li> </ul>

領域	活動	準備物	内容について
表現	◎歌をうたう ・園生活の歌 ♪季節のうた ・チューリップ ・ちよちよ ・こいのぼり	・ピアノ	・朝、給食、お弁当、帰りの歌を覚える ・TPOに合わせてうたが違うことを知る ・季節を感じてうたう ・歌詞やリズムを覚えてうたう ・振り付けを行い、楽しくうたう
	◎リトミック(25日) ・リズム遊び4/4①	・ピアノ	・ピアノに合わせてリズム良く行う ・リズム打ち4拍子を伝える ・早くなったり遅くするなど工夫する ・先生の真似をして楽しく取り組む
	◎壁面製作 ・チューリップ(21日)	・折り紙	・作品を見せ、意欲を高める ・工程を分かりやすく伝え、自分の力で作成出来るよう指導する ・巡回し、個々に助言・助力を与える ・完成を認め、自信へと繋げる
	◎自由画帳製作(22, 27日) ・かわいいひよこ ひよこの体と手を糊付け クレパスで絵を描く	・画用紙・のり ・折り紙(黄色、橙) ・クレパス	・完成を先に見せ、意欲につながる言葉をかける ・折り目やのりの付け方、工程を一つ一つ丁寧に指導する ・ひとつめは一緒に、もう一つは自分で作るよう指導する ・自分でできたことを十分に認め、自身へと繋げる